

五葉松の多芽法について

此の作業は、約20年程前に盆栽雑誌に掲載された記憶が有りますが、それ以降の雑誌等の掲載やプロの方の技術指導等は、一般の芽切り以外に余り見掛けない為疑問が残る。

私は、五葉松は常時3~4個程度でそれ以上は増やさない様にしていますが、定期的な手入れは、多芽法と針金掛けが年間作業で盆栽を完成まで続けます。

他の松柏盆栽と比べ、五葉松の年間作業は格段に管理が楽であると感じています。今後も此の作業を私は続けます。

これから参考写真を交えながら、多芽法と樹形や枝の作りに参考にして頂けたら幸いです。

五葉松の多芽法の時期は6月の下旬から7月の中旬が作業時期と考えますが、私は、7月1日~7日までと何となく感じています。

此の作業の目的は、黒松の土用の芽切りと同じ目的ですが、黒松は、肥料を多くあたえて樹勢を強くすると多く芽を出す傾向が有る。五葉松は肥料を多くすると枯れる可能性が高い、これは高山植物であると考え。依って、五葉松を元気にするには、霧吹きを夏は多くする事が必要である。

今回の作業は、這い松の新芽をライチョウがついばむ作業かも知れない。

法多芽は、葉抜き作業です。

金



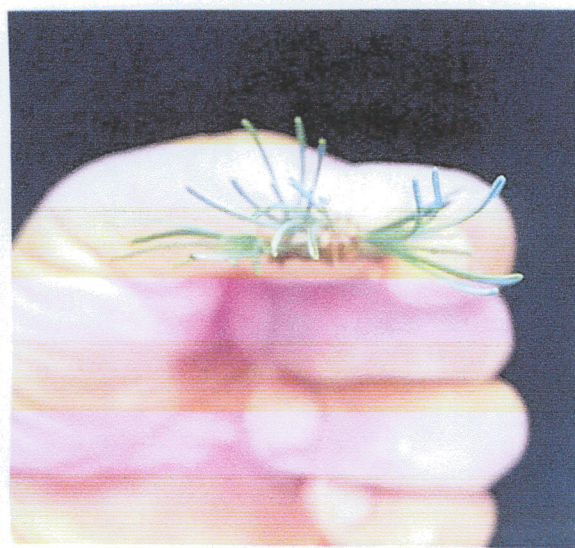
葉抜き前の状態 横から見た状態



前から見た状態



作業後の状態



横から見た状態

前から見た状態

是で作業内容は概ね理解頂けると思います。工具はピンセットですが、どのようなピンセットや葉を抜く場合の引っ張り方向等は自身で自得下さい。葉を残した方向へ芽が出る事を期待しましょう。今年の芽が長い場合は先端をカットして写真の様に葉を残しましょう。

早川様から預かりました五葉松は、作業日まで肥料を与えて屋外で管理して居ました。7/3日に作業を行いました。



作業開始前の状態



差し枝の一部を作業した状態

枝をカットしたのは
数箇所有り。



多芽法作業の終了姿です



取り除いた葉と枝です。

此の五葉松は既に数年前より多芽法を毎年行い、懐にも十分な芽が元気に密集しています。此の冬に針金掛けを実施して完璧な完成です。